

AG PRESS

大學だより

AICHI GAKUIN UNIVERSITY

Jan. 2019 [vol.209]



[特集]

もうひとつの学院探訪 愛知学院大学 歯学部附属病院ガイド

TOP MESSAGE

新年のご挨拶

シュークツの現場から

企業選びのポイント

待合室の風景

(愛知学院大学歯学部附属病院)

歯科の中部拠点病院として、その専門性とスケールで存在感を示す愛知学院大学歯学部附属病院。南館、西館の二棟で15の専門診療部、9の特殊診療部、17の特殊外来を展開し、市民の健康を下支えしています。



卷頭言 — 新年の挨拶 2019

創立143年を迎える愛知学院。
さらなる飛躍に向けての誓い。

愛知学院大学 学長 佐藤 悅成

教育目標の実現に向け、 実効性のある改革を推進。

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、恙無く新春をお迎えのことと慶賀に存じ上げます。清々しい年頭を迎え、本年がよりよき歳となりますよう心より願っております。

本年、愛知学院は創立143周年を迎えます。建学の精神「行学一体・報恩感謝」を堅持しつつ、「智の習得・実践とともに、周囲への感謝

の心を忘れず、協働の場でリーダーシップを発揮できる」人材の育成に努力しています。学生諸君には、広い教養と深い専門知識、豊かな人間性と高い倫理観を備え、社会に貢献できる人になつていただきたいと願っています。

本学では教育目標の実現のため、実行性のある改革を継続的に進めています。我々の使命は、学生諸君が「洞察力」「実行力」「創造力を」養い、社会の要請に応えられるように導くことです。そのためには、教職員各位が一致協力して難局に対処してゆくことが不可欠です。

大学を取り巻く社会環境が一層

厳しさを増す中、大学の現況を十分に理解し、誇りを持って職務を誠実に遂行して下さるようお願いいたします。

また現在、本学が進めている教育の充実、官产学との連携の促進、グローバル化への積極的取り組み等は、大学力の向上に必須の要件です。本年も教育の質保障、研究力の向上に尽力してまいりますので、何卒皆様のご協力をお願ひ申し上げます。

本年も引き続き、皆様の厚いご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げますとともに、ご多幸とご繁栄を心より祈念して、年頭の挨拶とさせていただきます。



恭賀新年 改歳にあたり皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

今年の干支、亥は十二支の最後の年ですが、次の始まりに向けて新たな力を蓄える年とも言われています。本年は特に元号も変わり、新しい出発を期す年でもあります。7年後に創立150周年を迎える本学院。環境が目まぐるしく変化する中、将来を見据えることは容易ではありませんが、古に学びつつ、これから

の姿の基を築く年としたと考えております。伝統に誇りを抱き、本学院のさらなる発展に向け、関係する皆さまが共に勇気をもって進んでくださることを期待し、新年のご挨拶といたします。

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしき新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

今年も学生の皆様や保護者の皆様のお役に立てる様、努力をしていく所存です。そのためにも、後援会の皆様から生のお声を頂戴できる支部懇談会に力を入れていくことは不可欠だと考えております。そして、大学生活を充実させるために各種助成も行って参ります。皆様のご理解、ご協力があつての後援会活動です。何卒宜しくお願ひ申し上げます。今年も愛知学院大学の益々のご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



学生、保護者の皆様の
サポートに尽力します。

愛知学院大学
後援会会长
大竹 篤浩



古に学びつつ、これから
の姿の基を築く年に。

学校法人 愛知学院
理事長
山本 健善



2019

キャンパス発、旬のトピックスをご紹介します。

JAN

TOPICS
01

創立142周年記念式典を挙行。

10月13日(土)、愛知学院創立142周年記念式典を日進キャンパス100周年記念講堂にて挙行しました。1部は、山本健善理事長の導師による本学生及び関係者の物故者をいたむ追悼会。2部は、佐藤悦成学長の式辞のち、永年勤続者表彰、クラブ表彰(個人81名、団体31クラブ)、特別賞表彰(司法試験合格者)が行われました。式典終了後は、大学後援会主催のクラブ祝賀会を開催。会食とともに、チアリーダー部「フェアリーズ」の演技やビッグバンドジャズ部「スティングングオールスターズ」の演奏も披露され大いに盛り上りました。今後もクラブ学生の皆さんの益々の活躍に期待します。



TOPICS
02

経済学部特任教授・池上彰先生の特別講演会が開催されました。

10月18日(木)、池上彰先生による特別講演会が日進キャンパスにて行されました。テーマは「学び続ける力」。ご自身の進路選択からNHK記者時代、ジャーナリストになつてからの話題を交えながら、経験を通じて学ぶことの大切さや体験により得られるものについて、とても分かりやすくお話をいただきました。中でも印象的だったのは、スマート街の貧しい地域で育ち教師になった若者の「教育とは決して人に盗まることのない財産です」という言葉を用いて「これからも生涯学びを積み重ねて自分だけの財産を築いていくて欲しい」と伝えた言葉。学生との質疑応答も活発で、大いに盛り上がる講演会となりました。



平成30年度 永年勤続表彰者

● 40年勤続者

附属病院事務室

近藤充広

歯学部 教授 後藤滋巳

教養部 教授 来住準一

教務部教務課 課長補佐 西田妙子

図書館情報センター 主任 南谷晴美

附属病院 心身科学部 教授 松永徳康

歯科工学部 教授 岡本真一郎

経済学部 教授 宮原正人

短期大学部 教授 都築正喜

教養部 教授 岩本正喜

歯学部 教授 岩谷晴美

事務部 教授 松永徳康

教務部 教授 岩谷晴美

教養部 教授 松永徳康

歯学部 教授 岩谷晴美

経済学部 教授 松永徳康

短期大学部 教授 岩谷晴美

教養部 教授 岩谷晴美

歯学部 教授 岩谷晴美

事務部 教授 岩谷晴美

教務部 教授 岩谷晴美

教養部 教授 岩谷晴美

歯学部 教授 岩谷晴美

事務部 教授 岩谷晴美

教養部 教授 岩谷晴美

歯学部 教授 岩谷晴美

近藤充広

犬飼元恵

川合芳恵

春日井君代

山野桂子

小林隆夫

下川玲子

稻垣充廣

杉田好彦

河合達志

内藤宗孝

植田和次

依田よし子

山脇和次

中村智子

原山栄道

久馬裕子

糸井川修

萩田光雄

山田英治

昌悟

正道

大輔

加藤達秀

林好彦

杉田匠

近藤充広

元恵

仙石真夕美

芳恵

春日井君代

桂子

隆夫

好彦

匠

達志

河合

高正

君江

近藤

植田

和次

依田

よし子

惠美子

智子

百合

修

弘道

隆昭

福嶋

● 35年勤続者

近藤充広

元恵

仙石真夕美

芳恵

春日井君代

桂子

隆夫

好彦

匠

達志

河合

高正

君江

近藤

植田

和次

依田

よし子

惠美子

智子

百合

修

弘道

隆昭

福嶋

● 25年勤続者

近藤充広

元恵

仙石真夕美

芳恵

春日井君代

桂子

隆夫

好彦

匠

達志

河合

高正

君江

近藤

植田

和次

依田

よし子

惠美子

智子

百合

修

弘道

隆昭

福嶋

● 15年勤続者

近藤充広

元恵

仙石真夕美

芳恵

春日井君代

桂子

隆夫

好彦

匠

達志

河合

高正

君江

近藤

植田

和次

依田

よし子

惠美子

智子

百合

修

弘道

隆昭

福嶋

● 20年勤続者

近藤充広

元恵

仙石真夕美

芳恵

春日井君代

桂子

隆夫

好彦

匠

達志

河合

高正

君江

近藤

植田

和次

依田

よし子

惠美子

智子

百合

修

弘道

隆昭

福嶋

● 30年勤続者

近藤充広

元恵

仙石真夕美

芳恵

春日井君代

桂子

隆夫

好彦

匠

達志

河合

高正

君江

近藤

植田

和次

依田

よし子

惠美子

智子

百合

修

弘道

隆昭

福嶋

● 45年勤続者

近藤充広

元恵

仙石真夕美

芳恵

春日井君代

桂子

隆夫

好彦

匠

達志

河合

高正

君江

近藤

植田

和次

依田

よし子

惠美子

智子

百合

修

弘道

隆昭

福嶋

● 50年勤続者

近藤充広

元恵

仙石真夕美

芳恵

春日井君代

桂子

隆夫

好彦

匠

達志

河合

高正

君江

近藤

植田

和次

依田

よし子

惠美子

智子

百合

修

弘道

隆昭

福嶋

● 55年勤続者

近藤充広

元恵

仙石真夕美

芳恵

春日井君代

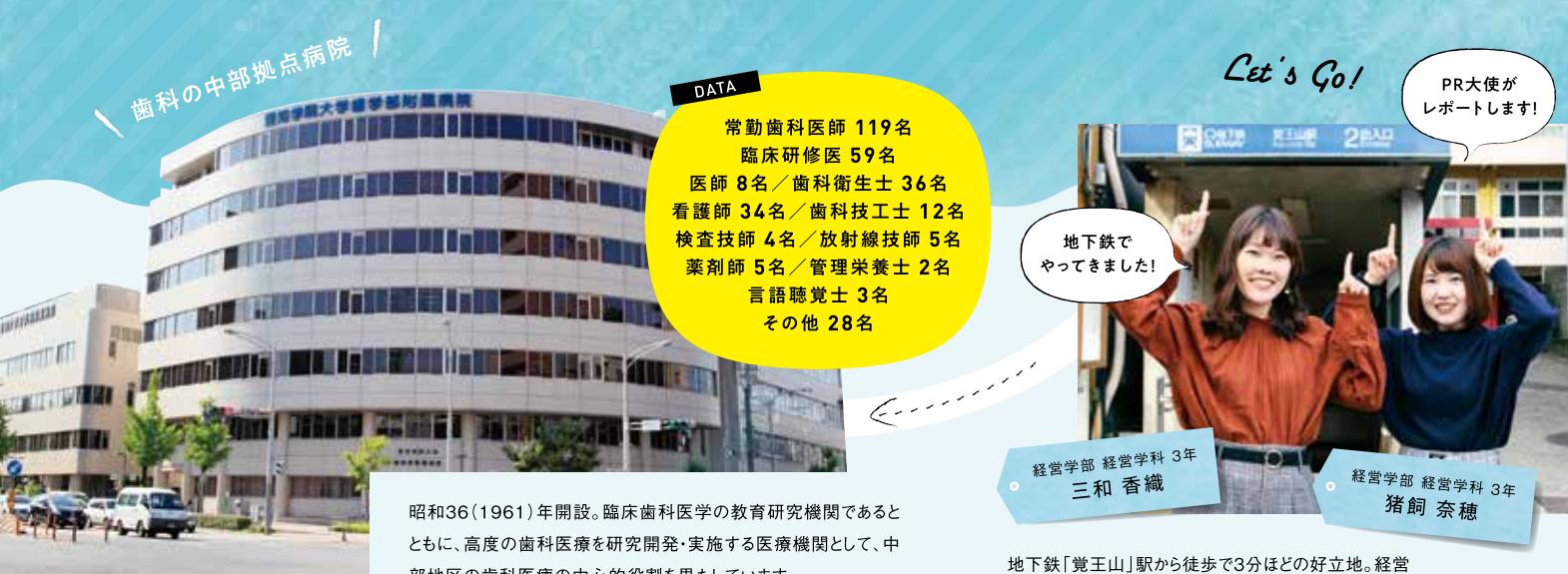
桂

もうひとつの学院探訪

愛知学院大学歯学部附属病院ガイド

愛知学院大学の看板学部のひとつ、歯学部。その附属病院の詳細は、意外と知られていません。

今回は、学生たちが実際に訪れ内部を見学し、その特色と魅力についてレポートしてくれました。



昭和36(1961)年開設。臨床歯科医学の教育研究機関であるとともに、高度の歯科医療を研究開発・実施する医療機関として、中部地区の歯科医療の中心的役割を果たしています。

地下鉄「覚王山」駅から徒歩で3分ほどの好立地。経営学部のある名城公園キャンパスからは、名城線「栄」で東山線に乗り継いでスムーズに来ることができます。



歯科の総合病院

15の専門診療部、9の特殊診療部、17の特殊外来を持つ歯科の総合病院。地下1階から6階まである南館、4階建の西館の全フロアに各診療科を展開するスケールの大きさにビックリ!



歯科日帰り麻酔外来、ベッド数44床の病棟と最新の医療機器を配備した手術室も完備し、手術が必要な特殊な歯科治療にも幅広く対応。さすが歯科の中部拠点病院!

ワンフロアに

約30台の診察台!



まずは総合初診科で歯や口腔内の状況を確認してから、最善の治療が受けられるよう各専門科へと案内されます。常勤歯科医119名、診察台は全部で195台というビッグスケール!見学したフロアには30台もの診察台が並び、圧倒されました。

放射線・画像診断科

を見学しました



内科・外科など一般診療も

実は、歯科以外の診療科も充実していることをご存知ですか？愛知学院大学歯学部附属病院には、内科、小児科、外科、耳鼻咽喉科のほか、糖尿病の診断と専門治療を行う糖尿病内科や禁煙外来などの診療も行なっています。風邪や怪我など日常的な体調不良の際にも気軽に受診してください。



審美歯科



成人矯正歯科

高度な歯科医療を追究し、中部地区の歯科診療をリードしている愛知学院大学歯学部附属病院。専門性・独自性の高い診療科を多数設置し、クリニックなどでは対応が難しい症例にも対応しています。

専門性の高い 診療科が充実



口臭治療科

在学中に受診したい！



口腔疾患だけでなく耳鼻科疾患や生活習慣など多岐にわたる口臭の原因を、問診と検査で見極め、一人ひとりに最適な治療を実践。口臭が気になって迷っている方は、まず受診してみましょう。

利用ガイド

● 誰でも受診OKです

在学生や関係者に限らず、どなたでも利用できます。お口の悩みをお持ちの方は、一度受診してみましょう。医科系診療科も充実していますから、日々の健康管理にも役立つはずです。

● 在学生は減免制度があります

愛知学院の学生（在学中に限る）であれば、診療費の一部が返還される減免制度があります。就職活動等においても歯のケアはとても重要です。ぜひ、在学中に受診してお口の悩みを解決しましょう。
※減免を受けるには手続きが必要です。（詳しくは「AGU DIARY」または、診療費補助金給付申請書の裏面をご確認ください。）

● 紹介状不要です

大病院（特定機能病院・一般病床500床以上の地域医療病院）では、紹介状を持たずに受診した場合、診療費とは別に費用負担が必要な場合がありますが、当院はその対象病院ではありません。気軽に受診してみましょう。



歯学部附属病院ホームページ
<http://hospital.dent.aichi-gakuin.ac.jp/>



見学後記



歯周病や口臭など口腔内のさまざまな悩みやトラブルに対応する診療科もあって、専門性の高さに驚きました。個人的には、審美歯科でホワイトニングをしてもらいたいです。



猪飼さん

スケール、診療科の数や治療の内容など、初めて知ることばかりでした。愛知学院大学の学生には治療費の減免制度があることも嬉しいです。在学中に、ぜひ受診したいです。



三和さん

臨床歯科医学の教育拠点として

臨床歯科医学の教育機関としての役割も担い、歯学部・短期大学部・心身科学部から実習生を受け入れています。

歯学部

臨床実習では、口腔領域の疾患の予防・診断・治療に関する専門的知識の修得と歯科治療に必要な基礎的な歯科医学的技法を訓練。歯科医療と口腔保健の向上に貢献する歯科医師を育成します。

短期大学部

約1年間の実習で9つの診療科をまわり、業務を取り組みます。本学の教員でもある歯科医師・歯科衛生士の指導のもと、治療の流れや患者さんへの対応を学び、幅広い知識や技術、医療人としての心を身につけます。

心身科学部

言語聴覚科学コースの実習では、言語治療外来の言語聴覚士の指導により現場で必要なスキルを修得。また、管理栄養士免許取得をめざす健康栄養学科の学生も臨地実習を行います。

REPORT
第5回MKC愛学祭、
第66回愛学祭開催

「愛学祭」を名城公園、日進の各キャンパスで開催。10月21日(日)、名城キャンパスの愛学祭は名古屋市北区の区民祭「きた・きたフェスタ」と同時開催。地域の近隣児童と共に運営した「子ども横丁」や「よしもとお笑いLIVE」などで大いに盛り上がり、約2000名の方に来場いただきました。日進キャンパスには、11月3日(土)・4日(日)の2日間で約8000名が来場。人気バンドGLIM SPANKYのスペシャルライブや様々な学生企画が盛況の中、最後は恒例の打ち上げ花火でフィナーレを飾りました。



NEWS
日本初のチョコレート摂取による大規模研究が国際医学雑誌に掲載されました

心身科学部健康栄養学科 大澤俊彦客員教授と渡邊智之教授が、2014年に株式会社明治・愛知県蒲郡市と手がけた産官学共同の実証研究が国際医学雑誌のオーラインジャーナル「Advances in Clinical and Translational Research (ACTR)」に掲載されました。高カカオチョコレートの摂取と生活習慣病に関する各種指標について探求的に評価した、日本の大規模研究。これにより善玉コレステロール値の上昇、血圧低下及び血管内皮機能の改善等の結果が認められ、高カカオチョコレート摂取が動脈硬化や認知機能にかかる生体指標を改善することを確認しました。



REPORT
総合政策学部生が選舉に
関する調査研究報告を行いました

11月19日(月)、愛知県庁で開催された「大学生による選舉に関する調査研究報告会」で、総合政策学部・森正教授ゼミの3年生16名が研究発表を行いました。大学生の政治意識調査、有権者や政治家の行動調査を行い、データに基づいた分析や政策提言を実現。また、愛知県選舉管理委員会の方々とも意見交換するなど、日々取り組み取り組みとなりました。



REPORT
法学部主催 法律討論会・
講演会が開催されました

TOPICS
平成30年度
寄付金募集のご案内

本学では施設整備の拡充を目的とした寄付金を募集しております。皆様からのご支援は楠元・末盛キャンパスの再整備や名城公園キャンパスの二期整備計画を中心に各キャンパスの教育環境整備に充てさせていただきます。なお、本寄付は特定公益増進法人への寄付金に該当し、個人・法人とともに税制上の減免措置を受けることができます。詳細な資料の請求やご質問についてお問い合わせください。

国際交流(留学に関する共同研究等)
課(0561-73-1111)まで
お問い合わせください。

NEWS
2018年度「科学研究費助成事業」にて105件、
1億2935万円が採択

11月1日(木)に第37回法学部学生法律討論会が行われました。今年の問題は刑法から出題され、1年生から4年生までの立論者8名が登壇。立論12分、質疑応答5分の発表・討議で競われた結果、優勝は服部充己さん(4年生)、2位は浜口光樹さん(3年生)、3位は伊藤大貴さん(1年生)となりました。討論会後には「多様な家族を考える」をテーマに弁護士の加藤慶二氏の講演も行われ、同姓婚や事実婚などについて実務家の観点から法制度の問題点等について説明いただきました。

科研費は全国の大学や研究機関の研究活動に必要な資金を助成する仕組みのひとつ。人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、独創的・先駆的な研究に対して助成する我が国最大規模の競争的資金制度で、社会の困難や障害を突破する画期的な研究成果を多く生み出しています。詳細は本学研究支援課のホームページで <http://shien-c.agu.ac.jp/>

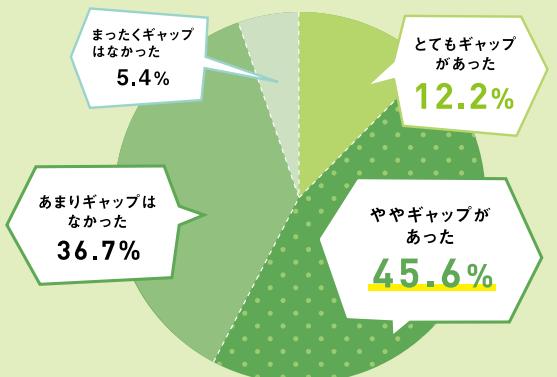
シミューカリ@ 現場から

MESSAGE FROM CAREER CENTER

VOL.15



入社前後のギャップ



※ディスコ キャリアリサーチより

新入社員の多くが感じる“入社後ギャップ”

多くの新入社員は、入社後、よくも悪くもさまざまなギャップを感じているようです。実際に働きはじめると、配属先や業務内容、働く環境や条件、新人サポートや人材教育などあらゆる面で、会社説明会や選考段階では見えなかったリアルな現状に直面し、とまどう人も多いでしょう。いきいきと仕事に打ち込み充実したキャリアを築いていくために、企業選びの段階で理想と現実とのズレをなくすことが必要だといえそうです。

今回のお題

就職先企業の選び方

日本国内には約380万の企業がある一方、大学数は国公立を合せても約800大学程です。大学選びと比較すると、いかに卒業後の進路(就職先企業)を見つけるのが難しいかわかるはず。そこで大切なのが自己分析です。どんな業界・業種に興味があるのかなど、自分の特性を見極め企業選びに生かすことで、ミスマッチが少くなります。

理想と現実のギャップを埋める就活を

め

ざす業界や企業の実情を正しく把握するためには、職場を実際に見たり、そこで働く人と直接話すことが有効です。そこでぜひ活用したいのが、OB訪問やインターンシップの機会。志望する企業の具体的な仕事内容や職場環境、待遇などを詳しく知ることで、自分が本当にやりたい仕事、入りたい企業がおのずと見えてくるはずです。

就職活動中に知っておきたかったこと

- ①会社の良い面ばかりでなく、悪い面も知っておきたかった。
(製造／文系男性)
- ②社風や会社の概要など抽象的なことではなく、実際の仕事内容。
(製造／文系女性)
- ③会社の内情や業界の状況など。
(金融／文系男性)
- ④仕事内容、人員配置など。
(金融／文系女性)
- ⑤なるべく幅広い業界のビジネスモデルを知る。
(サービス／文系男子)



もう一度大学生として就職活動するなら

- ①いろいろな企業のインターンシップに参加すればよかった。
(製造／文系男性)
- ②いろいろな業界の実態を聞くため、OB訪問をたくさんすればよかった。
(サービス／文系女性)
- ③企業研究、自己分析をもっと深くやっておけばよかった。
(製造／理系男性)
- ④社会人としてのマナーをもっと学んでおくべきだった。
(IT／文系女性)



※ディスコ キャリアリサーチより抜粋

キャリアサポート
通信



企業研究 セミナー開催

2月26日(火)、27日(水)、28日(木)の3日間、日進キャンパスに270社以上の企業や自治体が参加する学内企業研究セミナーを開催します。参加企業は例年、愛学生の採用活動を積極的に行なっている企業ばかり。3月1日から始まるエントリーを前に、直接人事採用担当者にじっくりと話を聞けるチャンスです。「学外の合同説明会よりもじっくりと話を聞ける」「OBも多く在職する企業で心強い」と学生からも評判です。



キャリア センター 伝言板

今後の行事予定

1月

- メイクアップ講座
(女子のみ)
- 男子学生着こなし講座
(男子のみ)
- SPI対策講座
- 最終自己分析対策講座 など

2月

- 第5回就職ガイダンス
(企業研究セミナーの冊子配布、諸注意説明)
- グループ面接対策講座
- 筆記試験直前対策講座 など



※各種イベントは「求人検索ナビ」でお知らせしています。

研究室探訪

[ビジネスシーンで存在感を示す、真の国際力を身につけよう。]



このゼミでは、どんなことが
身につきますか？

01

**21カ国をビジネスで渡り歩いた
実体験をもとに実践英語を教えます。**

講義の目的は、ビジネスの現場で使われる英語を実践的に身につけることです。そのためDVDやCDを使った教科書を積極的に活用しています。また「今まさに世界のマーケットで起こっていること」とリンクさせながら英語を修得させるため、「NIKKEI ASIAN REVIEW」(日本経済新聞社発刊のアジア情報誌)などの経済情報や新聞などの記事をよく活用しています。また、ビジネス英語を身につけるには異文化の理解も必要です。名刺のやり取り一つでも海外と日本とではその慣習が大きく違います。日本人は相手の名刺を丁寧に扱いますが、海外では名刺に日本ほどの「重み」はなく、すぐポケットの中に突っ込まれてしまうこともあります。銀行員時代の10年にわたる海外駐在、世界21カ国へ出張した頃の実体験をもとに、各国特有のマナーや自らの失敗談なども織り交ぜて話をすることも多く、学生も興味深そうに耳を傾けています。



学生たちは、
どのように学んでいますか？

02

**3週間の海外研修で、
生の英語を用いて課題に取り組みます。**

グローバル英語学科では2年次に3週間、全員が海外語学研修に参加するカリキュラムを組んでいます。異文化体験を通じて「自分の頭で考え」「話す」「表現する」といった実践力を身に付けることが目的です。研修中に取り組むワークでは、動物園や博物館などを訪れて感じたことをレポートにまとめたり、ホストファミリーインタビュー、研修先大学キャンパス内外でのアンケート調査にトライします。その国の歴史や文化に触れるため、自分の足で現場に赴きます。言葉の理解が不十分な中で、自らの目と耳を働かせて積極的に情報を受け取りに行きます。さらに、現地の人とのコミュニケーションに挑み、その結果を英語でアウトプットするのです。まさに英語漬けです。そのプロセスは「生きた英語を扱う」という意味で机に向かってひたすら論文を書くよりもずっと価値あるトレーニングとなります。



check!

2年次の夏休みに行われる3週間の語学研修。行き先は西オーストラリア大学。全員がホームステイしながら、英語漬けの毎日を過ごします。

今回の訪問先

文学部 グローバル英語学科
道添 栄一 先生

Profile

大学時代「どうしても海外で働きたい」との思いから、当時日本に1行しかなかった外国為替専門銀行に就職。入行4年目に海外留学、MBAを取得。大手銀行員としてほぼ30年、21カ国で国際的に働いてきた経験をもとに、海外で通用する実践的なビジネス英語を教えている。



03

**Q 学びは社会で
どのように生かせますか？**

**身につけたビジネスの知識・英語力は、
さまざまなシーンで即戦力として生かせます。**

日本・世界の経済・金融や国内外のビジネスの仕組みを、英文教材を読み解きながら学ぶことで、本当の意味で「国際社会で即戦力となる知識・英語力」を身に付けるというのが私のゼミの大きな目標です。卒業生の中には、航空会社のCA、海外からゲストが多く訪れる空港やホテル、商社、総合物流企業、日系企業の海外拠点などの勤務や、自ら起業をして英会話カフェの経営者になっている人もいます。ビジネス英語を学んだからといって、彼らのように日常的に英語での対話を必要とする仕事に就くことは限りません。けれども、グローバル化が進んだ今の時代、国内だけで完結している企業や組織はごく少数です。あらゆる仕事がどこかで世界とつながっています。どのような環境に置かれても、ここで学んだ英語を生かしてやる、という気持ちで国際的な舞台で活躍できる人になって欲しい。自らの実体験を話すのも、そんな願いがあるからです。



check!

大手銀行員だった当時、APECビジネス諮問委員会で委員補佐を務めた先生。国際的に大きな舞台での実体験が、ビジネス英語の講義をより面白くする。